

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清字

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 鈴木正男
 幹事 釜谷健一
 会報委員長 松島孝彰

No. 42 **真心の行動 慈愛の奉仕 平和に挺身**
 Act with Integrity Serve with Love Work for Peace
 1995~96年度 RI会長 ハーバート・G・ブラウン

きょうの例会

第666回 平成8年5月28日(火)

講演 “思うがまま”

中部管区警察局 警察庁警視

牧野 住治氏

(紹介 西尾君)

先週の記録

第665回 平成8年5月21日(火)晴/曇

職場例会 於:サンベルグラビアカントリー倶楽部

◇ “我等の生業”

◇ ビジター数紹介 55名

◇ 出席報告

会員 68(67)名 出席 27名

出席率 40.30%

前々回 5月7日(修正出席率) 97.01%

◇ 釜谷幹事報告

1. 次回11時30分より理事役員会を開催致しますので理事役員の方は、2F橋の間にお集まり下さい。例会終了後クラブアセンブリーを開催致しますので、担当の方はお残り下さい。

◇ 小林職業奉仕委員長挨拶

本日は遠方にも拘らず多数ご出席頂きまして、有難うございます。ゴルフをなさらない方も、露天風呂等入ってゆっくりされ、出来たばかりのゴルフ場を満喫して頂きたいと思っております。

◇ 鈴木(正)会長挨拶

本日は、今年度最後の職場例会です。今回は、松居君がオーナーの、サンベルグラビアカントリー倶楽部を訪問いたしました。

只今は、松居君より、職場例会に相応しく当倶楽部の沿革、クラブハウス及びコースの案内等のお話を頂き有難うございました。本日の会場の提供その他何かと特別に便宜をお取計らい頂きまして、厚くお礼申し上げます。

例会終了後、ゴルフ同好会員は、引き続きゴルフコンペを開いて楽しませて頂きますが、今日は、ゴルフをされない会員も遠路を多数ご出席下さいまして有難うございました。当倶楽部ご自慢の露天風呂の湯にも漬かってゆっくりとお寛ぎの上、どうか気を付けてお帰り下さい。

最後に職業奉仕委員会の皆様、いつも午の行き届いたお取計らいとご尽力に対し深く感謝を申し上げます。

..... 職場例会

愛知厚生年金会館に9時30分集合し、一路サンベルグラビアへと向かいました。当日は前日のすっきりしない天気とうって変わって晴天となり、絶好のゴルフ日和となりました。

サンベルグラビアは平成7年11月22日にオープンし、東名岡崎インター・音羽蒲郡インターからともに至近距離と交通の便も良く、早く着いた方は、クラブハウス内を見学したりとくつろがれたようです。例会時に松居君より、ゴルフ場について丁寧に説明頂きました。例会終了後、ゴルフをされる方はすぐ準備され、ゴルフをされない方は露天風呂等を見学し、帰途に着きました。

----- ロータリーワールドより -----

米国とナイジェリアのクラブがチームを組んで障害者を援助

最近、ナイジェリア(第9140地区)と米国オレゴン州(第5100地区)のロータリアンは協力してナイジェリアの障害者のための職業訓練センターの設備の充実に尽力しました。

エヌグの職業リハビリ・センター・アミーンは、1979年にナイジェリア政府により創設されました。開設以来、450人を超える障害者の自立自助を援助しています。

センターの初期段階における成功、特にポリオによる犠牲者の訓練の成功は、国際労働機関や国連開発プログラムの注目を集め、ナ

イジェリアにおける最も優秀な訓練センターの一つであると評価されていました。しかし、センターの無料訓練に資金を提供したり、障害学生が動き回れるように援助することは大きな努力を要し、ロータリーのような団体が援助を提供していました。

オレゴン州ノース・ポートランド・ロータリー・クラブの会員ドン・ケニー氏が第5100地区の研究グループ交換チームを引率して同センターを訪れたのは1989年のことです。

「私たちは、即座に、センターが極めて重要であること、また資金が十分ではないことを理解しました」とケニー氏は述べています。「障害者が建設的な人生を送れるようにするために、センターではあらゆる種類の装置を必要としていました」

ケニー氏は帰国して、自身のクラブや地区にアミン・センターを世界社会奉仕プロジェクトとして取り上げるよう訴えました。地区の17のクラブがロータリー財団と力を合わせ、US8,250ドルを提供し、車椅子、肘杖、義足、タイプライター、補聴器などの費用に充てました。

プロジェクトには少なからぬ時間を要しましたが、ケニー氏はその理由に、実施に当たっての種々の障害が生じたこと、コミュニケーション・システムが円滑に機能しなかったことなどを挙げています。

「しかし、プロジェクトはやるだけの価値のあるものでした」と氏は述べています。「完成まで目を離さなかったナイジェリアのロータリアンは賞賛に値するのみです」

ナイジェリアのプロジェクト・コーディネーター、プリンス・V.C.・オノニエ会員は、ロータリーとのこの提携活動がナイジェリア政府を刺激し、同センターを充実するための要因となることを願っています。

「私たちは卒業生の全員が自身で生計を立てるに十分なものを身に付け、このセンターを巣立って行くことができるようにしなければなりません」と同会員は語っています。

財団補助金がポリオの診断に必要な「ウイルス探偵」を訓練

世界保健機関(WHO)に対するロータリー財団補助金US167,300ドルは、本年度、8人の「ウイルス探偵」が世界でも第一級のウイルス研究所で受ける専門的訓練を支払うものとなります。8人のウイルス専門家は、3カ月間の研究の後、ポリオ診断の際のスピードと正確さを改善する知識をもち、自身が働く重要な地域の研究所に戻ります。

このプロジェクトは、世界からこの疾病を根絶させる努力をするために、ロータリーと

WHOが引き続き提携して行くことを強調するものです。WHOに対する補助金は、財団のポリオ・プラス資金の投資からもたらされた収益金で、初めは、撲滅作戦を進めるための医学的専門知識、ワクチンの研究、診断方法の研究、監視に対する資金を含むものでした。

アフリカ、アジア、中東から選ばれた8人のウイルス学者は、各々、最も程度の高いウイルス発見方法を実施できる世界でも特に専門的な6つの研究所の1つで研究に従事しています。

最初に訓練を受けることになったのは、ジャカルタにあるインドネシア保健省の伝染病研究センターで働くジェンドロ・ワヒューホノ医博です。同博士がオランダで研究を開始したのと同時期に、インドネシアでは、2,300万人の子供を対象にポリオのワクチンを投与する、同国で初めての全国予防接種キャンペーンを開始しました。14,000の島からなる、この国で展開された2週間の予防接種活動にはUS100万ドルのポリオ・プラス補助金が授与されました。1986年以来、インドネシアのポリオとの闘いにはUS1,000万ドルが支給されています。

第116回ゴルフ会成績

(サンベルグラビア 5/21(火))

RANK	NAME	Out	In	G	Hcp	Net
優勝	小山 雅弘	43	43	86	15	71
2位	田中 昭二	45	47	92	16	76
3位	西尾 正巳	51	52	103	24	79
B B	田部井良和	52	55	107	14	93

次回ハンディ

小山君 11 田中君 14 (参加者17名)

◇例会変更のお知らせ

あまRC 6/3(月)ホテル都合の為、名鉄ニューグランドホテルにて12時半より

名古屋名南RC 6/11(火)青空例会の為、6/9(日)大高緑地公園にて

名古屋守山RC 6/13(木)I.D.M.の為、円庄にて18時より

名古屋東南RC 6/13(木)I.D.M.の為、木曽路にて18時より

名古屋瑞穂RC 6/13(木)夜間例会(下期反省会)の為、名古屋ヒルトンにて18時より

名古屋名東RC 6/18(火)クラブ創立記念夜間例会の為、名古屋国際ホテルにて

名古屋名南RC 6/18(火)I.D.M.の為、木曽路瓦町店にて

◇次回例会(6月4日)

講演“メルトダウンをはじめた日本の権威”

新世代研究会 会長

古川 元久氏

(紹介 竹内君)